

- 1 円高によって収益が悪化しやすい、製品を海外へ売る産業を何という？

- 2 外国の通貨に対して、日本円の価値が相対的に上がることを何という？

- 3 継続的に物価が下がり続け、相対的にお金の価値が上がってしまう経済状態を何という？

- 4 日本銀行の役割のうち、一般の銀行から預金を預かったり、資金を貸し出したりする役割を何という？

- 5 税金の受け入れや国の予算の管理など、政府の資金を取り扱う日本銀行の役割を何という？

- 6 日本円と外国の通貨を交換する際、1単位あたりの円の価値が下がっている状態を何という？

- 7 景気の悪化やデフレからの脱却を目指し、市場への資金供給を増やす政策を行う中央銀行を何という？

- 8 お金に余裕がある人から、必要としている人へ資金を融通する仕組みを何という？

- 9 日本銀行がかつて金融政策の手段として用い、市中銀行への貸出金利の基準としていた金利を何という？

- 10 政府が資金を調達するために発行する債券で、日本銀行が募集や支払いを代行するものを何という？

- 11 円安によって海外からの資源や食料品の購入コストが引き上げられ、家計に負担をかける要因となる経済現象は何ですか？

- 12 景気が悪化している際に、日本銀行が国債を買い入れて市場に資金を供給することで下げようとするものは何？

- 13 民間銀行の経営が行き詰まった際、日本銀行が資金を貸し出すことで連鎖倒産を防ぐ役割を何という？

- 14 日本銀行が政府の銀行として管理する、国の税収などを指す公的な資金を何という？

- 15 日本銀行が日本で唯一発行を許可されている、紙幣（日本銀行券）を発行する銀行としての役割を何という？

- 16 市場の需給によって為替レートが変動する仕組みを何という？

- 17 円安になることで利益が増えやすくなる、海外へ製品を販売している企業を何という？

- 18 円高になると、原材料や商品を海外から安く仕入れられるため、経営にプラスの恩恵がある企業を何という？

- 19 物価が継続的に上昇する中で、消費者が自分の持っているお金でどれだけのモノを買えるかという力を何といいますか？

- 20 日本銀行が物価を安定させ、経済を円滑に動かすために、金利の操作などを行って調整することを何といいますか？

